

南河内第二中学校区小中一貫教育グランドデザイン

《長期ビジョン》

夢と希望をもち、たくましく未来を拓く児童生徒の育成

各学校の学校教育目標

祇園小学校

響き合い、輝き合いながら共に
よりよく生きようとする子どもの育成

- 健康で明るい子
- 進んで学ぶ子
- 心の豊かな子



緑小学校

自ら考え、主体的に行動できる
心豊かな子どもの育成

- 学び合う子
- 思いやる子
- きたえる子



南河内第二中学校

人間性豊かで、意欲あふれる中学生

- 1 自ら考え学ぶ生徒 (確かな学力)
- 2 思いやりのある生徒 (豊かな人間性)
- 3 体力と気力をきたえる生徒 (健康・体力)

知・徳・体の調和のとれた教育で
「生きる力」を育成



=特色=

施設分離型で小中一貫教育を進めています。3校が近距離にある環境を有効に活用し、児童生徒間や教職員間の交流を活発に行っています。
伝える力の育成を通して、確かな学力の向上を目指します。

=地域の様子=

本地区は、自治医科大学および大学付属病院の開業、自治医大駅の新設により、急速に発展した地域です。地域住民・保護者は、他地域出身の割合が高く、学校の教育活動に協力的です。

=児童生徒の様子=

知的好奇心が高く、学習態度は良好で、課題に対し熱心に取り組むことができます。また、礼儀正しく落ち着いた生活態度で学校生活を送っています。

2022～2023年度 南河内第二中学区
実践研究「伝える力の育成」
教育活動全体を通して、考えや気持ちを理解し、互いに認め合える子どもを育成します。
重点教科(国語、外国語)

《目指す子ども像》

〈まなび〉 主体的に考え、学び合いを通して互いに高め合える子ども
〈こころ〉 思いやりの心を持ち、自他を大切にできる子ども
〈からだ〉 健康に関心を持ち、体力向上に励む子ども
〈ちいき〉 社会に貢献し、地域に主体的に参画しようとする子ども

小中一貫推進運営委員会(管理職チーム)

児童生徒指導連絡会

事務共同実施
(事務職チーム)

プロジェクト委員会

授業研究チーム

心づくりチーム

健康チーム

つながりアクションチーム

まなび

基礎 基本を定着させ、児童生徒の主体性を引き出します。

達成目標	中2～中3	主体的・対話的に学び、互いに高め合うことができる。
	小5～中1	学び合いを通して、思考力と表現力を高めることができる。
	小1～小4	学習習慣を身に付け、自分の考えをもち、進んで表現することができる。

- 9年間を見通した学習指導の推進
- 3校での授業研究(重点教科国語・外国語)
- 学力調査の分析を生かした授業改善
- 家庭学習の定着と充実



小中教員の相互乗り入れ授業



外国語科の授業

こころ

自他ともに思いやりの心をもって接する児童生徒を育てます。

達成目標	中2～中3	自他のよさを認め、関わりの中で温かい人間関係を築くことができる。
	小5～中1	仲間との関わりを深め、互いに信頼し、協力して活動できる。
	小1～小4	きまりを守り、誰とでも仲良くできる。

- 挨拶の習慣化と望ましい人間関係づくり
- 道徳教育の充実
- 交流活動を通じた自己有用感の育成
- 読書活動の推進



特別の教科道徳の授業



読書活動

からだ

健康に対する関心と体力の向上を目指します。

達成目標	中2～中3	自らの健康管理や体力の向上に進んで取り組むことができる。
	小5～中1	自己の生活習慣に関心を持ち、各種の運動に積極的に取り組むことができる。
	小1～小4	「早寝早起き朝ごはん」を実現し、運動や遊びに進んで取り組むことができる。

- 正しい姿勢の定着
- 学校栄養職員と連携した食育
- 養護教諭と連携した保健指導
- 体づくりの充実



姿勢指導



体づくり

ちいき

保護者や地域と連携して、地域への愛着を育てます。

達成目標	中2～中3	地域やふるさとへの愛着を深め、地域社会に主体的に貢献できる。
	小5～中1	地域やふるさとへの愛着をもち、地域社会と関わる事ができる。
	小1～小4	地域やふるさととのよさを知ることができる。

- 児童会・生徒会によるボランティア活動(小中合同クリーン活動)
- 子ども未来プロジェクトの推進
- 地域行事への参加・協力
- 地域ボランティアによる体験活動とキャリア教育の充実



小中合同クリーン活動



子ども未来プロジェクト